

Polycom® RealPresence Touch™ デバイスのクイックヒント

3725-84074-002A | 2016 年 9 月







番号	説明
1	ホーム画面
2	通話の発信
3	コンテンツの表示
4	メニュー
5	コントロールバー




RealPresence Touch のスリープモードの解除

- » 機器のスリープモードを解除するには、画面にタッチします。




ビデオ通話の発信

名前または番号の入力


- 1 ホーム画面で、 [通話の発信] をタッチします。
- 2 スライダ  を使用して  ビデオ通話または  音声通話を選択します。

- 3  をタッチし、番号または名前を入力します。
- 4  または  をタッチして通話を完了します。



連絡先への通話の発信

- 1 ホーム画面で、 [通話の発信] をタッチします。
- 2 [連絡先] をタッチします。
- 3 リストから連絡先を選択するか、[参加者の追加] に連絡先の名前を入力します。
- 4  または  をタッチして通話を完了します。




最近の連絡先への通話の発信

- 1 ホーム画面で、 [通話の発信] をタッチします。
- 2 [最近の通話] をタッチします。
- 3 [最近の通話] リストの名前または番号をタッチして通話を完了します。






音声のみの通話の発信

- 1 ホーム画面で、[通話の発信] をタッチします。
- 2 スライダを使用して  [音声] を選択します。
- 3 キーボードを使用して番号を入力し、 をタッチします。


会議通話の発信

- 1 ホーム画面で、 [通話の発信] をタッチします。
- 2 検索バーで、[連絡先]、[最近の通話]、またはキーパッドを使用して参加者を追加します。
- 3 参加者を追加するには + をタッチし、参加者を削除するには x をタッチします。
- 4  または  をタッチして通話を完了します。

通話への参加者の追加

- 1 [通話] 画面で、 > ... [詳細] の順にタッチします。
- 2  [追加] をタッチします。
- 3 スライダ  を使用して  [ビデオ] または  [音声] を選択します。
- 4 希望する方法を使用して、通話を発信します。

通話からの参加者の削除

- 1 [詳細] > [参加者] > [ビデオ] または [音声] の順にタッチします。
- 2 参加者をタッチした後、[詳細] >  [削除] の順にタッチします。

通話の受諾

システムが通話に自動応答するよう設定されていない場合、着信通話に応答することができます。以下のいずれかを実行します。



- » 着信通話を受諾するには、[受諾] をタッチします。
- » アクティブ通話中に通話を受諾するには、[通話に追加] をタッチし、さらに [保留 + 受諾] または [通話終了 + 受諾] をタッチします。

通話の拒否

システムが自動応答するように設定されている場合は、拒否しない限り通話は接続されます。

- » 着信通話から、[拒否] をタッチします。



通話の保留

- »  コントロールバー >  [保留] の順にタッチします。



保留中の通話の再開

- » [会議の管理]画面で、▶ [再開]をタッチします。



通話の終了

- » アクティブな通話中、 >  [通話終了]の順にタッチします。



音量の調節

- 1  コントロールバー、 [音量]の順にタッチします。
- 2 音量スライダバーで、スライダを右に動かすと音量が高くなり、左へ動かすと音量が低くなります。バーの任意の場所をタッチして音量を設定します。

マイクのミュート

- 1  コントロールバーにタッチします。
- 2  [ミュート]にタッチしてマイクをミュートします。

マイクのミュート解除




- 1  コントロールバーにタッチします。
- 2  [ミュート解除] をタッチしてマイクのミュートを解除します。

コンテンツの共有



- 1 互換性のある USB マイクロケーブルを使用してコンピュータと RealPresence Touch を接続します。Polycom® People+Content™ IP アプリケーションは、コンピュータ上で新しいドライブとして使用することができます。
- 2 People + Content IP で、▶ をクリックして会議に接続します。
- 3 アクティブな通話中に共有を開始するには、... [詳細] > [コンテンツ]の順にタッチします。People+Content IP の下にある [コンテンツの表示] をタッチします。
- 4 共有を停止するには、[コンテンツの停止] をタッチします。

カレンダーからスケジュール済みミーティングへの参加



以下のいずれかを実行します。


- » ホーム画面で、会議を検索して [参加] をタッチします。
- » [通話の発信] >  [カレンダー] をタッチします。... [詳細] をタッチします。ミーティング番号を入力し、 または  をタッチして参加します。

輝度の調整

- 1  [メニュー] >  [設定] > [ユーザ設定]の順にタッチします。
- 2 [表示] では、[自動調整] がデフォルトでオンになっています。[自動調整] をオフにするには、スライダバーを使用してください。
- 3 [自動調整] が無効になると、[輝度]のスライダにタッチし、左方向にドラッグして輝度を下げるか、右方向にドラッグして輝度を上げることができます。

カメラの選択および調整

- 1  コントロールバーにタッチし、 [カメラ] を選択します。
- 2 こちら側のカメラ制御には [こちら側] を、相手側のカメラ制御には [相手側] を選択します。
- 3 矢印ボタンにタッチして、カメラを調整します。
- 4 [ズーム] ボタンにタッチして、カメラをズームインまたはズームアウトします。

EagleEye Producer: トラッキングを有効または無効にするには、 [カメラトラッキング] スライダを使用します。


通話中のモニタレイアウトの変更

- 1 表示レイアウトを調整するには、画面モニタをタッチします。自動セルフビュー (自分の画像をモニタに表示する) が無効になっている場合は、スライダを使用してセルフビューあり、またはセルフビューなしでオプションを表示できます。

- 2 こちら側のレイアウトを調整するには、[PIP レイアウトの調整] の使用可能な選択肢からレイアウトを選択します。相手側のレイアウトを調整するには、[参加者レイアウトの調整] の使用可能な選択肢からレイアウトを選択します。


メモ: Polycom® RealPresence Immersive Studio™ システムのレイアウトは自動的に設定されます。

プリセット位置へのカメラの移動


- 1  [カメラ]、[プリセット]の順にタッチします。
- 2 プリセットとして保存するいずれかのカメラ位置を長押しします。
- 3 プリセット番号の横にラベルを入力し、[完了] (オプション) をタッチします。

メモ: プリセットは、RealPresence Immersive Studio システムでは使用できません。

ビデオの開始

- » ビデオを表示するには、 > [カメラをオン] の順にタッチします。

ビデオの停止

- » ビデオを非表示にするには、 > [カメラをオフ] の順にタッチします。

メモ: この機能は、RealPresence Immersive Studio システムでは使用できません。

ヘルプ情報

当社への問い合わせに関する情報

- » [設定] > [ヘルプ] の順にタッチします。

その他のドキュメントへのアクセス

システムの設定および使用に関する詳細については、support.polycom.com をご覧ください。